

みずほCustomer Desk Report 2017/05/23 号(As of 2017/05/22)

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	USD/CHF	公示仲値 GBP/USD	111.54 AUD/USD
TKY 9:00AM	111.29	1.1203	124.65	0.9732	1.3008	0.7451
SYD-NY High	111.61	1.1264	125.28	0.9765	1.3043	0.7489
SYD-NY Low	110.86	1.1162	124.10	0.9694	1.2966	0.7435
NY 5:00 PM	111.31	1.1237	125.07	0.9734	1.3000	0.7479
USD/JPY Volatility 1M ATM (NY Close Lvl)	8.615/9.04		△25RR	1.435	Yen Call Over	
NY DOW	20,894.83	89.99	債券市場	日本2年債	-0.1610	▲0.5bp
NASDAQ	6,133.62	49.92		日本10年債	0.0530	1.3bp
S&P	2,394.02	12.29		米国2年債	1.2826	1.2bp
日経平均	19,678.28	87.52		米国5年債	1.7985	1.8bp
TOPIX	1,567.65	7.92		米国10年債	2.2537	1.9bp
シカゴ日経先物	19,695.00	0.00	為替市況	独10年債	0.3970	2.9bp
ロンドンFT	7,496.34	25.63		英10年債	1.0880	▲0.5bp
DAX	12,619.46	▲19.23		豪10年債	2.4880	1.4bp
ハンセン指数	25,391.34	216.47		USD/CNH	6.8782	0.0039
上海総合	3,075.68	▲14.95		ドルインデックス	96.99	▲0.15
USDJPY 3M Vol	8.72	▲0.39%	商品市況	CRB指数	186.073	1.00
USDJPY 6M Vol	9.11	▲0.25%		NY金	1,261.40	7.80
EURJPY 3M Vol	9.14	▲0.26%		WTI	51.13	0.46
EURJPY 6M Vol	9.65	▲0.23%		Dubai Spot	52.77	0.73

東京	21日の北朝鮮によるミサイル発射報道を受けて朝方のドル円はリスク回避的な動きが強まり一時110.86まで下落。しかし、すぐに111円台を回復し111.29レベルでオープン。なお、東京時間オープン前に発表された本邦4月貿易収支の結果は市場予想を下回る黒字額となったが、市場の反応は限定的となった。日経平均株価の堅調推移等を受けてじり高推移となると一時111.61まで上昇。その後は特段の材料のない中、111円台半ばでのみ合い推移が続いたが、引けにかけてクロス円が全般的に売られる展開となり111.36レベルで海外へ渡った。(東京15:30)
ロンドン	ロンドン市場のドル円は、111.36レベルでオープン。トランプ大統領を巡る疑惑の行方が不透明な中、様子見ムードとなり、111円前半で方向感なく推移し、111.40レベルでNYに渡った。ポンドドルは、1.2989レベルでオープン。英主要2党の選挙公約が出揃った後に行われた世論調査(YouGov)で保守党の労働党に対するリードが前週の半分となる9ポイントまで縮小したことから、保守党圧勝で英政局安定との見通しが後退し、1.2966まで下落。しかし、OPEC主導の協調減産が延長されるだけでなく、減産幅が拡大されるとの報道が原油相場をサポートする中、資源株を中心に英株が堅調であったことが意識され、後半にかけ反発。1.3015まで上昇し、1.3008レベルでNYに渡った。ユーロドルは、1.1188レベルでオープン。メルケル独首相が現状のユーロの水準について「弱すぎる」と発言したことや、同氏が2年半後に任期の切れるECB総裁のポストにバートン独連邦銀行総裁を就任させるよう働きかけているとの独紙報道等を受け堅調に推移し、1.1235レベルでNYに渡った。(ロンドン・トルジャー 00531 444 179 山本)
ニューヨーク	オセアニア時間にドル円は安値110.86まで下落したが、その後111円台半ばまで回復し、111.40レベルでNYオープン。目新しい材料もなく、米株が上げ幅を縮小する動きとなるとドル円は111.00付近まで緩やかに下落し、更にロンドンファクスにかけては110.93まで売られた。しかし、米金利が反発したことや、カプラン・ダラス連銀総裁(投票権あり)の「年内残り2回の利上げは適切」との効率的発言を受けて、ドル円は111.31まで値を戻し、クロスした。なお、イラク石油相の「9ヶ月の減産延長でサウジと合意」との報道が伝わり、WTI原油は1ヶ月ぶりの高値まで続伸した。一方ユーロドルは、ロンドン時間にメルケル独首相の「弱すぎるユーロが貿易黒字の一因となっている」との発言が伝わり、ユーロ買いが強まり、1.1170付近から1.1246まで上昇し、1.1236レベルでNYオープン。海外市場のユーロ買いの流れを引き継ぎ、ユーロドルは昨年11月9日となる高値1.1264まで上昇。このレベルではユーロ売り圧力も強く反落したが、その後も1.12前半で底堅く推移し、1.1237レベルでクロスした。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。

担当: 加藤・森谷

【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
5月22日	8:50	日 貿易収支	4月 ¥481.7B	¥520.7B
	23:00	米 ハーカー・フィラデルフィア連銀総裁 講演	-	-

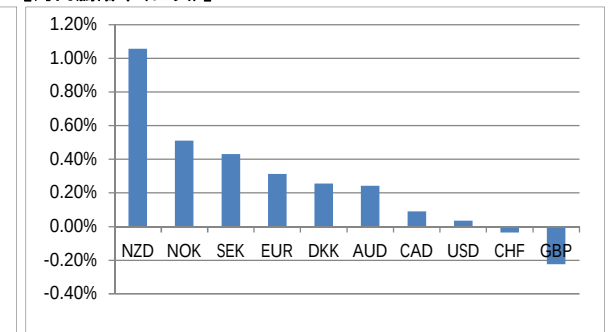
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
5月23日	8:30	米 ブレイナードFRB理事 講演	-	-
	10:10	米 エバンス・シカゴ連銀総裁 講演	-	-
	15:00	独 GDP・確報値(前期比/前年比)	1Q 0.6%/2.9%	0.6%/2.9%
	16:30	独 マークイットPMI(製造業/サービス業/コンポジット)・速報	5月 58.0/55.5/56.6	58.2/55.4/56.7
	17:00	欧 マークイットPMI(製造業/サービス業/コンポジット)・速報	5月 56.5/56.4/56.7	56.7/56.4/56.8
	17:00	独 IFO景況感/期待/現況指数	5月 113.1/105.4/121.0	112.9/105.2/121.1
	22:00	米 カシユカリ・ミネアポリス連銀総裁 講演	-	-
	22:45	米 マークイットPMI(製造業/サービス業/コンポジット)・速報	5月 53.0/53.3/-	52.8/53.1/53.2
	23:00	米 新築住宅販売件数	4月 610K	621K
5月24日	4:00	米 カシユカリ・ミネアポリス連銀総裁 講演	-	-

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	110.50-111.50	1.1150-1.1250	123.50-124.50

【マーケット・インプレッション】

米大統領政治リスク、南米通貨危機、マンチェスターでの爆発事故、3重苦でリスクオフの円買いが起りやすい状況に拍車がかかった。ただし、本邦機関投資家はヘッジはずしのドル買いのタイミングをはかっており、110円台半ばからはドル買いの興味が見られるようになるものと思われる。